

平素より町行政及び美作岡山道路の建設推進に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、美咲町では、先日の9月町議会での美作岡山道路建設に関連した質問に対して、「11月にワークショップを開催し、その中でインターチェンジの周辺整備のご意見を頂き、道路設計の地元協議に繋げていく予定である。」との答弁を行いました。

このような中、町では、美作岡山道路の柵原インターチェンジを活用した地域振興について、地区の皆様が様々な意見を出し合い、議論していただく、ワークショップを町及び地元自治会の主催で令和元年11月に開催する予定です。なお、開催日時などの詳細については、近日中にお知らせいたします。



### ワークショップとは

ワークショップとは、地域課題（ここでは飯岡地区の地域振興）に対し、講師の話を参加者が一方的に聞くのではなく、地域に関わる様々な立場の人々が自ら参加し、積極的に課題解決のためのアイデアを出し、意見交換を行い、解決方法を探る共同作業であり、近年では行政が行う様々な計画の策定に用いられる手法です。



作業の様子

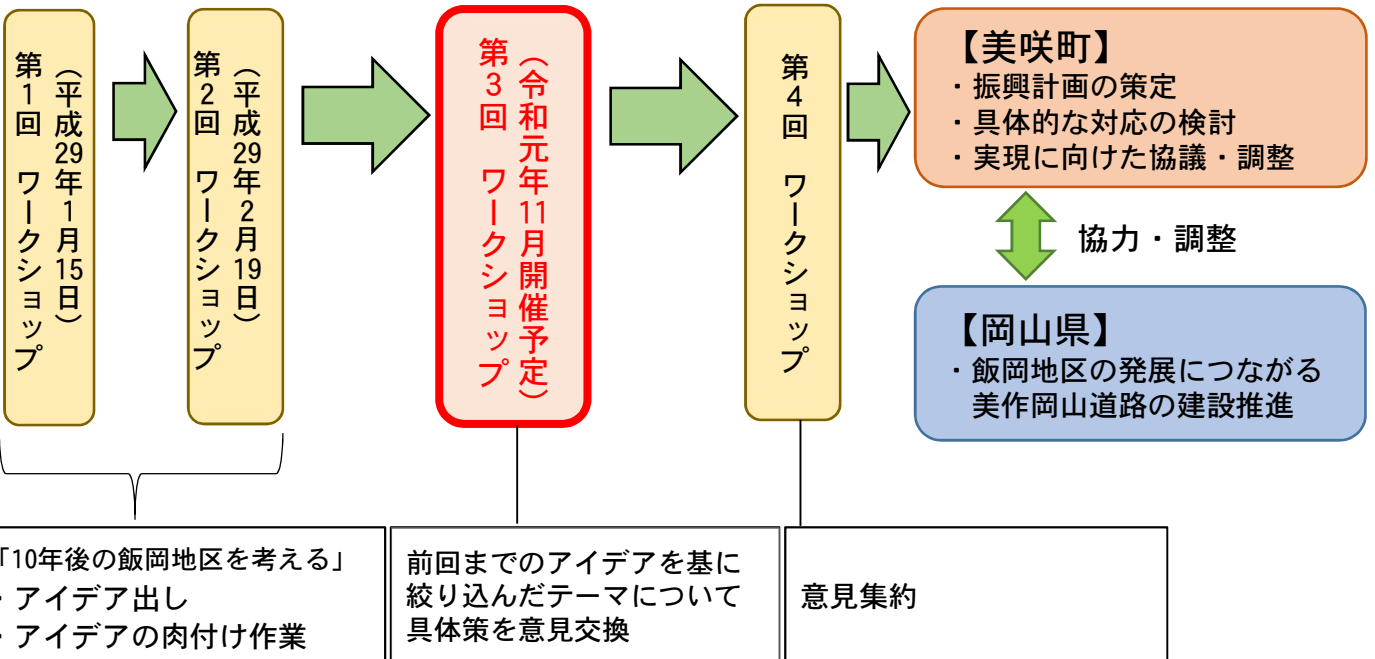


発表の様子

### ワークショップの流れ

【住民】

将来の飯岡地区の発展に向けて協力



これまで「10年後の飯岡地区を考える」をテーマとしたワークショップを2回開催し、美作岡山道路の柵原ICを活かした地区の発展、地域振興についてアイデアを出し合っていたところです。

3回目となる今回のワークショップでは、これまでに出されたアイデアを絞り込み、5～10年後に向け、「地域で取り組むべき内容」について、具体的に話し合う予定です。

今後、町では、ワークショップでまとめられた地域振興策を参考に、第三次振興計画を策定していきます。将来の飯岡地区の発展のためには、住民の皆様のご協力が必要不可欠ですので、ワークショップへの参加をお願いいたします。